

## ◆団体基本情報

|          |  |            |                      |       |                  |                |  |
|----------|--|------------|----------------------|-------|------------------|----------------|--|
| No.      | 5  | 種別         | 公益財団法人               | 団体名   | 公益財団法人仙台市健康福祉事業団 |                |  |
| 所在地      | 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2   |            |                      |       |                  |                |  |
| 電話番号     | 022-215-3192   | FAX番号      | 022-215-4140         |       | 所管<br>部局         | 健康福祉局<br>高齢企画課 |  |
| 団体ホームページ | <a href="https://www.senkenhuku.com/">https://www.senkenhuku.com/</a>  |            |                      |       |                  |                |  |
| 代表者職氏名   | 理事長 小林 仁   |            |                      | 設立年月日 | 平成3年3月28日        |                |  |
| 基本財産等    | 200,000 千円   | 市の出捐額 (割合) | 200,000 千円 (100.0 %) |       |                  |                |  |
| 設立目的     | 仙台市民一人一人が心豊かに健康で共に生きる社会（豊齢化社会）の実現に向けた生きがい・健康づくりの支援、介護知識の普及等を行い、もって市民福祉の向上を図ること。  |            |                      |       |                  |                |  |
| 事業概要     | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民の健康福祉意識の醸成及び啓発</li> <li>市民の生きがい及び健康づくりの支援</li> <li>高齢者等の介護に関する研修</li> <li>仙台市等から委託を受けて行う要介護認定等に係る認定調査</li> <li>仙台市からの指定を受けて行う「仙台市シルバーセンター」及び「仙台市健康増進センター」の管理運営</li> </ul> |            |                      |       |                  |                |  |
| 評価対象決算期  | 令和5年4月1日～令和6年3月31日   |            |                      |       |                  |                |  |

## ◆人員等の状況

|             | 令和3年度    | 令和4年度    | 令和5年度    |
|-------------|----------|----------|----------|
| ①常勤役員数      | 2 人      | 2 人      | 2 人      |
| うち市派遣       | 0 人      | 0 人      | 0 人      |
| 市退職者        | 2 人      | 2 人      | 2 人      |
| ②常勤役員平均年齢   | 63.5 歳   | 63.0 歳   | 62.0 歳   |
| ③常勤役員平均年間報酬 | 5,132 千円 | 5,687 千円 | 5,257 千円 |
| ④職員数        | 138 人    | 137 人    | 140 人    |
| うち市派遣       | 0 人      | 0 人      | 0 人      |
| 市退職者        | 2 人      | 2 人      | 2 人      |
| ⑤職員平均年齢     | 50.4 歳   | 50.7 歳   | 50.7 歳   |
| ⑥職員平均年間給与   | 3,937 千円 | 3,949 千円 | 3,978 千円 |

## ◆主要財務データ

|              | 令和3年度      | 令和4年度      | 令和5年度      |
|--------------|------------|------------|------------|
| ①当期経常増減額     | △ 1,020 千円 | △ 3,241 千円 | △ 2,382 千円 |
| ②当期経常外増減額    | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |
| ③当期一般正味財産増減額 | △ 1,242 千円 | △ 3,571 千円 | △ 2,705 千円 |
| ④一般正味財産期末残高  | 3,878 千円   | 307 千円     | △ 2,398 千円 |
| ⑤指定正味財産期末残高  | 200,000 千円 | 200,000 千円 | 200,000 千円 |
| ⑥正味財産期末残高    | 203,878 千円 | 200,307 千円 | 197,602 千円 |
| ⑦長期借入金残高     | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |

## ◆市の財政的関与

|                   | 令和3年度      | 令和4年度      | 令和5年度      |
|-------------------|------------|------------|------------|
| ①市からの補助金          | 174,943 千円 | 178,996 千円 | 178,524 千円 |
| ②市からの委託料（指定管理料含む） | 871,433 千円 | 866,368 千円 | 905,072 千円 |
| ③市に対する収入依存度       | 99.32 %    | 98.99 %    | 98.68 %    |
| ④市からの借入金          | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |
| ⑤市からの債務保証に係る債務残高  | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |
| ⑥市からの損失補償に係る債務残高  | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |

◆主要事業一覧及び概要

| 事業名            | 事業概要   | 令和5年度事業費   |
|----------------|--|------------|
| 訪問調査受託事業       | 仙台市及び他市町村から委託を受けて行う要介護認定及び障害支援区分認定の為の訪問調査              | 407,708 千円 |
| 健康増進センター管理運営事業 | 施設・設備等の管理及び運営, 使用料の徴収, 広報, 生活習慣病予防, 障害者の健康づくり・介護予防等の事業 | 202,863 千円 |
| シルバーセンター管理運営事業 | 施設・設備等の管理及び運営, 使用料の徴収, 広報, 総合相談等                       | 229,948 千円 |
| いきがい健康づくり事業    | 豊齢化社会づくりの柱である, 市民の生きがいづくり, 健康づくりを支援するための各種事業           | 132,391 千円 |
| 介護研修管理運営事業     | 市民及び介護職を対象とした介護研修, 福祉用具の展示, 介護・福祉用具等に関する相談及び情報提供       | 49,118 千円  |

◆経営評価の総括

| 項目                    | 外郭団体による総括   | 所管局によるコメント   |
|-----------------------|---|--|
| 1. 公益的使命・市が期待する役割への対応 | 高齢者が地域や社会における活動の担い手として活躍できるよう, 社会参加活動の支援強化や活動機会の提供を行った。市民の健康づくり支援では, 生活習慣病の重症化・合併症予防, 身近な地域で健康づくりに取り組むことができるよう障害者健康づくり教室の全区への展開, 高齢者の介護予防・認知機能低下予防を目的とした運動教室を開催した。また, 認知症に関する正しい知識の普及啓発, 家庭での介護力向上を図るため市民向け介護講座を開催したほか, 要介護認定等訪問調査事業では, 調査員の欠員補充を図り, 調査実施日数の短縮に努めた。   | 地域における活動の担い手として高齢者への期待が高まる中, せんだい豊齢学園事業等による社会参加への支援強化や, 健康づくり・認知症・介護などの課題に取り組むための事業を展開していただいた。今後も, 高齢者を取り巻く情勢の変化に対応することを意識しつつ, 公益的使命を果たしていただきたい。                           |
| 2. 業務・組織管理            | 業務の確実な実施に向けて, 期央に事業の進捗及び予算の執行状況を確認している。また, コンプライアンス行動規範集の活用, 自己点検を通じた職員の倫理及び服務規律の確保, 研修を通じた職員の資質向上を図った。このほか, 定年の段階的引上げ及び再雇用制度の見直し, 人事評価制度による適正な人事管理と効果的な人材育成を行い, 環境の変化に柔軟に対応できる組織体制の向上に努めた。   | 職員の多様な働き方を可能とし年齢に関わらず働く意欲と能力のある職員が活躍できる場を創出するため, 定年の引上げ及び再雇用制度の見直しを進めるとともに, 引き続き全体的な職員の資質向上にも取り組んでいただきたい。  |
| 3. 財務状況               | 適正な受益者負担を図るため, 自主事業の講座受講料を所要経費に応じた水準に設定し, 事業収入の確保に努めた。仙台市からの補助金, 委託料が収入の大部分を占める状況に変わりはないが, 今後とも計画的・効率的な予算の執行に努めて参りたい。   | 財務状況について, 本市からの委託料及び補助金が収入の大部分を占めているものの, 経営安定化のため利用者に適正な応益負担を求めるなど財務基盤の強化に取り組まれたい。   |
| 4. 今後の方向性及び課題         | 少子高齢化の進展と後期高齢者数の増加が見込まれる中, 高齢者の生きがいづくり支援や社会参加の促進, 健康寿命の延伸に向けた高齢者の介護予防や生活習慣病の予防・改善, 地域で高齢者を支えるための介護力向上を図る。シルバーセンター及び健康増進センターの改修工事期間中も, 代替会場の確保や関係団体との連携により事業を継続実施するとともに, 仙台市高齢者保健福祉計画, いきいき市民健康プランや中期事業計画に基づく事業の推進を図り, 利用者アンケート等による検証を行いながら社会情勢や市民ニーズに応じた事業運営に努めて参りたい。 | シルバーセンター等の改修工事期間においても円滑な事業運営に努めるとともに, アウトリーチなどの地域や民間事業者と連携する取り組みについても継続的に行っていただきたい。今後も高齢者人口の増加が見込まれる中で事業団の果たす役割に対する期待は高まっており, 引き続き高齢者保健福祉計画等の施策や市民ニーズに沿った事業運営に取り組んでいただきたい。 |